



噴火する新燃岳とゾンデ観測の様子

新燃岳噴火観測に明星電気のゾンデが活躍しました！

明星電気は、防災科学技術研究所様より現在も噴火が続いている霧島山新燃岳について緊急観測を行う「ゾンデによる噴火観測業務」として委託を受けました。

この観測は、気象ゾンデ、雲粒子ゾンデ、エアロゾルゾンデを使用して行い、噴煙状況の観測や降灰のシミュレーションのための基礎データの取得などを実施するものです。

日本では噴火中の火山で、大気中の観測データを直接取得したことがありませんでした。今回のこうした観測は、噴煙や噴出物の流れを把握することで今後の防災対策に役立つものと期待されます。

また、今回の観測結果は、<http://www.bosai.go.jp/volcano/kirishima/index.html>で公開されるとともに、今後は福岡大学・名古屋大学等との連携をとりながら調査研究が展開されます。

明星電気のゾンデ技術は、火山災害の防災対策にも貢献しています。

(当社営業担当: 第二営業部 澤村 明彦)



ラジオゾンデ観測中の様子

TBS「飛び出せ！科学くん」で

成層圏からのオーロラ撮影にGPSラジオゾンデが活躍！

明星電気は、株式会社TBS様「飛び出せ！科学くん」の番組において、成層圏からオーロラを撮影することに協力し、世界で初めて成功した映像として3月26日(土)の同番組で放送されました。

明星電気製のGPSラジオゾンデにハイビジョンカメラを搭載し、気球によって飛揚しながらオーロラの撮影を行い、最終的に落下したゾンデ機材をGPSの位置情報で場所を確定し、その回収に成功しました。

この作業は、オーロラの名所であるカナダのイエローナイフにて2月14日から2月23日にかけて実施され、気温マイナス40度の中で明星電気の製品が問題なく動作したことが証明されたものです。

放送の中では、月周回衛星「かぐや」のハイビジョンカメラを担当した明星電気と紹介があり、極寒のカナダでの撮影成功で更に明星の技術の高さが証明されました。

(当社営業担当: 第一営業部 植野 広和)



岩崎フェア会場と
明星電気ブース(右側)の模様

株式会社岩崎様主催 総合展示会に

地震防災対策機器と水位観測システムを出展！

4月14、15日の両日、北海道地区の当社販売店である株式会社岩崎様が主催した総合展示会「岩崎トータルソリューションフェア2011」が札幌市で開催され、明星電気が出展しました。

同展示会は今年で44回目を迎え、「計測技術・ICT(情報通信技術)を活用したインフラ整備へのミッション～ステージ1～」をテーマに岩崎様の事業分野別に5つの展示ゾーンが設けられました。

展示ゾーンの一つ「環境・防災対応ステージ」の明星電気ブースでは、2010年にリリースした計測震度計(S210)とQCAST®受信ユニットのほか、水晶式水位計と復調器(QWP-DP1A)を展示、参加者の注目を集めました。計測震度計や水晶水位計は、道内の多くのダムで採用され、地震によるダム堤体の安全管理やダムの正確な水位の管理に活躍しています。

(展示担当: 北海道支店・営業支援グループ)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～人と社会の豊かな環境づくりに貢献する～を
テーマに水中から宇宙までをカバーする世界のトータルソリューションプロバイダーを目指します。